

どのような「支援」があるの？

発達障害者支援法に基づき、長崎市を始めとした関係機関において、様々な取組みが進められています。詳しくは [\(右面\)](#) へ

相談支援

お問合せ・相談は [①～⑨](#) と [⑪～⑭](#) のいずれかへ

お子さんの発達から子育てに関するご相談まで、関係機関で
ご相談に応じています。

乳幼児健診での早期の気づき

お問合せ・相談は [③](#) へ

健診等でことばの遅れ、多動、自閉傾向等が見られた幼児と
その保護者や、育児不安を抱える保護者とそのこどもを対象にサ
ポートを行っています。

診断・治療

お問合せ・相談は [①](#) [⑧](#) [⑩](#) へ

専門医による診断や治療を行っています。

療育

お問合せ・相談は [①](#) [⑤](#) [⑧](#) へ

個別・集団による訓練やペアレントトレーニング*を行って
います。
※保護者がこどもの特性を理解し、こどもに適切な対応を取るこ
とで、よい行動を増やし、困った行動を減らして、よりよい親子関係
を築くことを目的に実施するもの

児童発達支援センター(中核施設)

お問合せ・相談は [⑤](#) へ

地域における障害児支援の中核施設において、発達支援に関
するサービス提供や相談に応じています。

特別支援教育の実施

お問合せ・相談は [④](#) へ

こどもに合った教育方法で、こどもの力を伸ばします。
生活や学習の場での苦手分野を改善するために適切な指導や
支援を行っています。

巡回相談

お問合せ・相談は [①](#) へ

保育所、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校を対象に、巡回
相談を行っています。

「連絡表」による連携

お問合せ・相談は [④](#) へ

保育所、幼稚園、認定こども園での児童の様子を「連絡表」に記
し、入学する小学校へ引き継いでいます。

勉強会・交流

お問合せ・相談は [⑥](#) [⑪](#) [⑫](#) [⑭](#) [⑮](#) へ

地域での勉強会や研修会が開催されています。

うちの子、
ちょっと
気になるな

まずは身近な人や、
下記へ相談してみませんか？

①. 発達障害児に関する相談・支援・診断・治療・療育

長崎市障害福祉センター(もりまちハートセンター)
TEL 095(842)2525 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30

②. 子育てに関する相談

長崎市こども子育てイカオ相談
TEL 095(822)3725
※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30
(LINE相談は8:45～17:00)

メール相談
受付は
こちら⇒



③. 乳幼児の健康・健診などに関する相談

●長崎市中央総合事務所 地域福祉課 TEL 095(829)1429
●長崎市南総合事務所 地域福祉課 TEL 095(892)1113
●長崎市東総合事務所 地域福祉課 TEL 095(813)9001
●長崎市北総合事務所 地域福祉課 TEL 095(814)3400
※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30

④. 障害児に関する就学相談・教育相談

長崎市教育委員会教育研究所
TEL 095(825)2932 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30

⑤. 発達障害児に関する児童発達支援センター(中核施設)

●児童発達支援センター さくらんぼ園
TEL 095(842)2525 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:45～17:30
●ながさきゆうゆう牧場 ホーシーセンター
TEL 095(892)3373 ※月～土曜日(祝日・年末年始を除く)の10:00～16:00
●児童発達支援センター げんき
TEL 095(878)9876 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の9:00～17:00
●児童発達支援センター ポランのひろば
TEL 095(839)5400 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:30～17:30
第1・第3土曜日(祝日・年末年始を除く)の8:00～17:00

⑥. 概ね小学校2年生までの児童の親の交流・相談

発達支援特化型子育て支援センター「にこっと」
TEL 095(842)0116 ※ご来館前に電話でお問い合わせ下さい。

⑦. 発達障害児(者)に関する相談等

長崎県発達障害者支援センター しおさい
TEL 0957(22)1802 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の9:00～17:00

⑧. 発達障害児に関する相談・支援・診断・治療・療育

長崎県立こども医療福祉センター小児科
TEL 0957(22)1300 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の9:00～17:00

⑨. こどもに関する相談

長崎こども・女性・障害者支援センター こども・女性支援部相談支援一課・二課
TEL 095(844)6166 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の9:00～17:45

⑩. こども心療科外来・発達外来等

独立行政法人 国立病院機構長崎病院
TEL 095(823)2261 ※月～金曜日(祝日・年末年始を除く)の8:30～17:00

⑪. 発達障害児者の親の交流・相談・勉強

長崎発達支援親の会 のこのこ <https://n-nokonoko.org/>
TEL 090(3542)4405 (相談窓口担当: 中村)



⑫. 自閉スペクトラム症について

(問い合わせ・勉強会・相談会)
長崎県自閉症協会 <https://www.autism-nagasaki.com>
TEL 095(849)6322 ※火曜・金曜の10時～16時



⑬. 発達障害児を育てた親による相談・支援

ペアレントメンターながさき <https://parentmentor-n.net/>
TEL 095(895)5229
※月曜・水曜の10時～16時



⑭. 診断がなくてもOKの座談会形式相談会

(保護者・学校関係者向け)
NPO法人 発達障がいお悩み預かり所 かぎしっぽ
<https://lit.link/kagishippo>
メール hattatsu.kagishippo@gmail.com (代表: 高以良)
※不定期開催のためHPよりご確認ください。



⑮. 幼児から成人までの体験活動を通じた交流

体験学習クラブ さ〜くる
<https://circle2005.wixsite.com/official>
TEL 090(1363)5991 (代表: 吉田)



お子さんの発達のことでは ちょっと気になることは ありませんか？

こんなことを
心配していませんか？

- ことばが遅れている
- 落ち着きがない
- すぐにかんしゃくを起こす
- お友だちとなじめない

こどもが成長するにつれ、体格や身長といった外見の
変化があります。

しかし、運動神経の変化は見た目ではわかりません。

内面、精神的な部分も同じです。

これらが変化して成長していくことを「発達」と言います。

こどもが、年齢相応の行動ができるかどうかで「発達
が早い」とか「発達が遅い」などを見分けていませんか。

「発達」は一定の順序で起こりますが、現れる時期には
個人差があります。

また、成長していくと、こどもは個性を持ち始めます。

『元気がよくて動き回るこども』と『始終動き回って
落ち着きがないこども』の違いは何でしょう。

『好奇心旺盛なこども』と『次から次へと興味が移る
こども』の違いは何でしょう。

こどもたちが、過ごしやすい環境で、のびのびと育っていく
ために、まずは『発達障害』を知ることから始めて
みましょう。

長崎市

発行日 令和7年2月

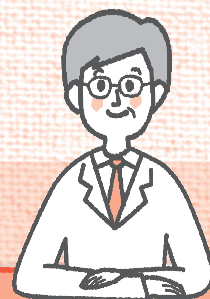
発行者 長崎市福祉部障害福祉課 〒850-8685 長崎市魚の町4番1号

電話 095(829)1141 メール shoufuku@city.nagasaki.lg.jp

『発達障害』を知ることから始めてみませんか？



それぞれの発達障害の特性



自閉スペクトラム症 (ASD)

知的な遅れを
伴うことがあります

- 言葉の発達が遅れる。オウム返しが多い。
- 会話が一方的で
自分の興味関心事だけ話す。
- コミュニケーションをとることが苦手。
- 相手の気持ちを読むことが苦手。
- こだわった行動が多い。
- 感覚過敏がある。

注意欠如・多動症 (ADHD)

- 注意・集中することが難しい。
- しきりに手足などを動かしたり、
すぐに席を立ったりする。
- じっとしてられない。
また思いついたら衝動的に行動に移す。
- ぼんやりしている。
(話をきいているようで
聞いていない)
- 友達とのトラブルが多い。



限局性学習症 (SLD)

- 知的な遅れがないものの、読む、書く、
計算するなど特定分野の学習が
極端に苦手。
- 読むのが遅い、読み間違いが多い、
たどたどしい読み方をする。
- 行を飛ばしたり、言葉を省略したりして読む。
- 文字を書くと、鏡文字になる。
- 繰り上がりや繰り下がりのある計算が苦手。



12×9=?



発達障害といっても、こどもの個性や発達の状況などにより、状態や程度は様々です。

また、発達障害は決して珍しくはなく、こどもにも大人にもみられます。

なかには、左記のような特性が重複することもあります。

発達障害の原因はまだ解明されていませんが、現在は脳機能に障害が生じることが原因と考えられていて、その結果、発達に遅れや歪み、偏りが生じ、こどものころからその症状が見受けられます。

発達障害ということがわからずに対応すると、こどもが自信を失ったり、親のしつけが悪いと誤解されたりして、悩み続けることも少なくありません。

そのまま放っておくと二次障害*を引き起こすこともあります。

そうなる前に、そのこどもの特性にあった支援を受け、対応していくことで、こどもの過ごしやすい環境をつくり、その子らしい健やかな成長を促すことができます。

無理解・
不適切な対応

こどもの特徴

特定の学習・
コミュニケーション
が苦手

自信・意欲の低下
反抗

二次障害*

不登校・引きこもり
反社会的な考え・
行動

適切な関わり方で防ぐことができます。

早めの対応が重要なんだね

知っていますか？

偉大な芸術家や学者の中には、発達障害であったと言われている人たちがいます。

発達障害がある人は、長所も多く持っています。
こどもの好きなことや得意なことを認め、長所を
伸ばしていきましょう！

忘れずによく
覚えている

思いやりがある

よい面

ユニークな発想や
ひらめきがある

興味のある
ことへ熱中する